



シンポジウム

「足羽川の未来を探る」

～安全で潤いのあるまちづくりのために～



日時

4月16日(日)

13:30～16:35

場所

福井県織協ビル8階大ホール

プログラム

◇基調講演(13:40～14:20)

「足羽川のかわづくり・まちづくり」

進士 五十八 氏(東京農業大教授)

◇特別講演(14:20～14:40)

「福井平野の治水の歴史と展望」(仮題)

松村 龍二 氏(国土交通副大臣)

◇パネルディスカッション(14:50～16:30)

「足羽川の未来を探る ～安全で潤いのあるまちづくりのために～」

坂川 優 氏(福井市長)

水上 聡子 氏(まちづくりプランナー)

角 哲也 氏(京都大学大学院工学研究科助教授)

布村 明彦 氏(国土交通省河川計画課長)

【報告】

児玉 忠 氏(福井県土木部長)

※マイカーでお越しの方には、福井市大手駐車場と福井市大手第二駐車場のサービス券を用意しています。

申し込み・問い合わせ

郵便番号、住所、氏名、性別、電話番号を明記し、はがき、ファクス、eメールでお申し込みください。追って聴講券を送付します。

【はがきの場合】〒910-8552 福井市大和田町56 福井新聞社広告局開発部「足羽川シンポジウム」係へ
電話 / 0776(57)5152

【ファクスの場合】…0776(57)5166

【eメールの場合】…asuwagawa@fukuishimbun.co.jpまで

*お申し込みの際の個人情報は聴講券の発送以外の目的で利用することはありません。

足羽川シンポジウム参加申込書

氏名	住所	年齢	電話番号
	(〒 -)	歳	
	(〒 -)	歳	
	(〒 -)	歳	

Profile

■基調講演■



進士 五十八 氏 (東京農業大学地球環境科学部教授)

昭和19年生まれ
昭和62年 東京農業大学教授
平成11年～17年 東京農業大学長
平成18年現在
国土交通省社会資本整備審議会委員、環境省循環・共生・参加まちづくり表彰選考委員、環境省自然再生専門会議委員など。

■特別講演■



松村 龍二 氏 (国土交通副大臣)

昭和13年生まれ
昭和36年 東京大学法学部卒業
平成3年 九州管区警察局長
平成7年 参議院議員初当選
平成12年 文部政務次官
平成13年 参議院議員再選
平成14年 参議院外交防衛委員会委員長
平成17年 国土交通副大臣 参議院国土交通委員会委員

■パネルディスカッション■

坂川 優 氏 (福井市長)

昭和27年生まれ。昭和58年、福井市・足羽郡選挙区から県議会に初当選。その後も当選を続け平成10年には第80代県議会議長に就任。平成17年、6期目で県議会を辞職し福井市長選に出馬表明、翌年の市長選で当選を果たした。

水上 聡子 氏 (まちづくりプランナー)

昭和39年生まれ。昭和62年、津田塾大学国際関係学科を卒業後、都市計画のコンサルタント会社に入社。平成2年につくばの自宅にてSOHOを開始し、平成7年、故郷の福井県坂井町に戻りSOHOにて仕事を継続。現在、アルマス・バイオコスモス研究所代表。各種まちづくりに関わるほか、水問題や河川に関する活動にも多彩な経験を持つ。

角 哲也 氏 (京都大学大学院工学研究科助教授)

昭和35年生まれ。昭和60年、建設省に入省して以来、建設省土木研究所ダム部水工水資源研究室主任研究員などを歴任。平成10年からは、京都大学大学院の助教授として教鞭を執っている。河川工学が専門で、水流による河床の砂の流れについて研究している。

布村 明彦 氏 (国土交通省河川計画課長)

昭和27年生まれ。昭和52年、京都大学大学院工学研究科を修了、建設省に入省。建設省関東地方建設局荒川下流工事事務所長、内閣府参事官(地震・火山対策担当)などを歴任し、平成15年から現職。河川やまちづくりに関係するさまざまな団体と活発に交流を続けている。

■コーディネーター■

渡辺 数巳 (福井新聞社論説委員長代行)

昭和23年生まれ。昭和47年、同志社大学文学部英文科を卒業、福井新聞社に入社。報道部、文化生活部などの記者を経て編集局次長兼文化生活部長兼論説委員、論説副委員長などを歴任、平成18年から現職。

